

『ワタミオーガニックランド』で連携協定

戸羽市長が市議会に報告



イメージ図

●連携協力の4者

陸前高田市
ワタミ株式会社
ワタミオーガニックランド株式会社
ワタミファーム陸前高田株式会社

●事業内容

農畜産業／食品加工業／飲食・小売業／研修事業／資源循環・エネルギー事業／その他必要と認められる事業

●関係者の主な役割

○陸前高田市 事業計画地の基盤を整備し、ワタミオーガニック(株)に貸し付ける
○ワタミ(株)など3社 事業計画地における必要な施設等の設置、管理及び運営を行う。

●協定期間

土地使用契約の締結日から令和31年3月31日

今後の予定	令和2年1月	地下埋設物撤去工事着工
	3月	盛土工事着工
	令和3年	一部オープン

陸前高田市は、10月24日、ワタミ(株)など3社と「ワタミオーガニックランド」に関する連携協力協定を締結しました。

その経過について、翌25日の全員協議会で戸羽市長から報告がありました。予定地の今泉北地区は以前の気仙町大通り地区で面積は約23㌖、市では高田松原地区の津波伝承館や道の駅とともに、今後の交流人口の大きな拠点と期待しています。

また、この地区は被災地低地あり震災前から排水対策や基盤整備が大きな課題となっていました。事業展開が決まったことで、市では国の復興交付金活用による基盤整備事業を進めることとなります。

オーガニック organic

オーガニックは「有機の」という意味。通常は農薬や化学肥料を使わず有機肥料によって生産された農産物。

10月30日 矢作
10月31日 広田
11月5日 生出
11月6日 竹駒
11月8日 長部
11月11日 高田
11月15日 米崎
11月18日 小友
11月19日 下矢作
11月20日 横田
11月21日 今泉(団地集会所)

市政懇談会の日程

会場：各コミセン
時間：午後7時

消費税5%減税署名を上げて下さい。

◎署名用紙あります。どうぞ。

10月の決算議会が閉会

決算など全議案が全会一致で成立

伊勢議員が賛成討論

10月2日から24日間にわたった議会は10月25日に最終日。平成30年度決算議案の討論では日本共産党から伊勢純議員が登場。採択では全議案が全会一致で成立し、また、「緊急スクールカウンセラーの継続を求める」国への意見書も採択されました。



伊勢 純議員

—平成30年度決算賛成・三つの理由—

① 財政状況が大幅に改善されていること。

実質収支が約21億円黒字。その2分の1を基金に積み立て、市債残高はこの8年間で29億円縮減。将来負担比率の良さは県内市で5年連続トップ。経常収支比率は94.2%で県内市の中位。健全で安定した財政。

② 市民にやさしさと安心、希望を感じる施策に取り組んできたこと。

住まいやなりわいの再建への支援継続、医療費などの免除、道の駅の準備、スクールカウンセラー配置や学校適応支援、住みいるリフォーム助成(1年間32件)、貝毒被害の自主検査費助成(166万円)など

③ 本市独自の支援策や取組が継続され、全国の被災地に広がっていること。

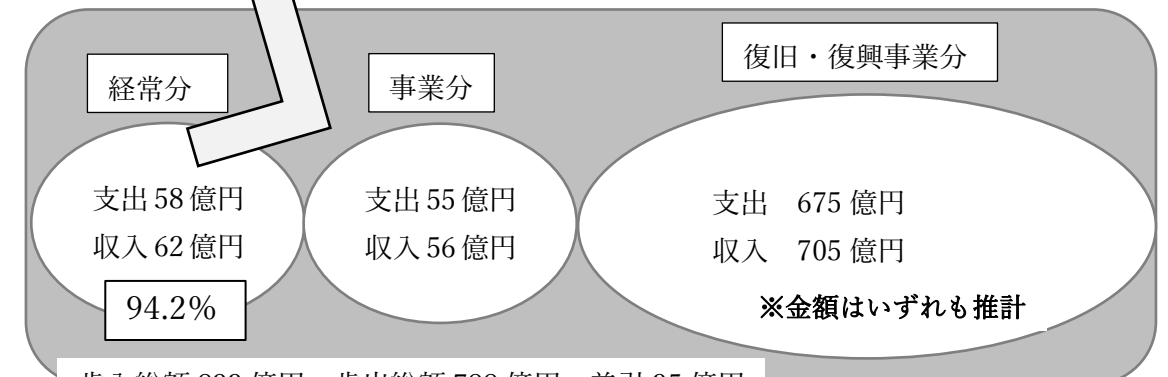
「一部損壊」や「営業再開」に対する支援も今、国の制度や千葉、神奈川、山形各県の制度として始まっています。



市財政 経常収支比率 94.2%について

経常分の支出を収入で割って経常収支比率が算出され、平成30年度は94.2%でした。

経常収支比率「94.2%」というと、残り5.8%しか仕事ができないように誤解されますが、経常分だけの比率です。その他に平年の国庫補助を活用した事業分(道路、福祉、教育など)や、復興期間中は復旧・復興分もあり、財政運営されています。陸前高田市の数値は県内市でも全国でも中位です。



歳入総額 823 億円—歳出総額 788 億円=差引 35 億円

一般会計決算の略図

日本共産党
陸前たかた民報

日本共産党陸前高田市委員会
高田町字西和野 24-1
2019年11月1日 第498号
☎55-5512
●jcptakata@yahoo.co.jp